

## 15 溝上 優莉



ジュニア部門Bコース 大学、一般の部 金賞 鹿児島国際大学卒業（鹿児島県出身）  
ブラームス/スケルツォ 変ホ短調 op.4

今回、ジュニア部門Bコースで金賞をいただき、このような素晴らしい演奏会に出演できること、大変嬉しく思います。ブラームスは、ドイツ出身の作曲家で、バッハ、ベートーヴェンと共にドイツ音楽における三大Bとも称されます。この曲はブラームスが18歳のときに作られた唯一の独立したスケルツォで、2つのトリオをもつロンド風の構成になっています。これまでお世話になった方々への感謝の気持ちを込めて、演奏したいと思います。

## 16 兒玉 由香子



ジュニア部門Bコース 大学、一般の部 金賞 宮崎大学卒業（宮崎県出身）  
ラフマニノフ/13の前奏曲集 op.32 第12番 嬰ト短調  
リスト/巡礼の年 第2年「イタリア」S.161より第1番「婚礼」

仕事や子育てをしながら、コンクールにチャレンジし、金賞を受賞できたことを大変嬉しく思っております。今回演奏する、ラフマニノフの「プレリュード」は、雪でおおわれた大地をソリが鈴を鳴らし走る様子を表現していると言われています。また、リストの「婚礼」は、聖母マリアと聖ヨゼフの婚礼の場面を描いたラファエロ作の「マリアの婚礼」にインスピレーションを受け作曲された、明るく美しい曲です。

## 17 眞辺 恋音



ジュニア部門Aコース 大学、一般の部 3位 大分県立芸術文化短期大学 2年（福岡県出身）  
リスト/バラード 第2番 口短調 S.171/R.16

このバラード第2番は、大学の卒業演奏会、そしてこちらのコンクールの際にも演奏させていただきました。全体的に重く激しさのある曲なのですが、終盤には曲調が明るくなり、静かで穏やかな音楽へと変わる所がこの曲の聞きどころです。今回初めてこちらのコンクールに参加させていただいたのですが受賞することが出来、このような素敵な舞台に立てて本当に嬉しいです。皆様楽しんで聴いていただけるよう精一杯演奏いたします。

～ 休 憩 ～

## 18 坂井田 琴子



フツベル部門 入選 桐朋学園大学 1年（東京都出身）  
ショパン/ピアノ・ソナタ 第2番 変口短調 op.35 第1,3,4楽章

2023年フツベル部門に参加し、沢山の曲を、3日間連続であたたかいお客様や審査員の前で演奏できた事、佐賀に住んでいた大切な祖母が旅立った年にそのような成長に繋がる貴重な経験をできた事に、感謝しております。ショパン作曲ピアノ・ソナタ 第2番《葬送》は、第3楽章の冒頭が特に有名で、荘厳な葬列や教会の鐘の音を感じ、その後、中間部の綺麗なメロディが現れます。またショパン自身が、行進曲のあとで両手がおしゃべりすると表現した、通り風のようにあつけない第4楽章は、走馬灯のように人生が巡っている印象も受け取れます。全曲を通じて変化する曲調の対比から様々な事を感じながら、お聴き頂ければ幸いです。

## 19 渡邊 美音



フツベル部門 入選 愛知県立芸術大学 2年（岐阜県出身）  
ベートーヴェン/ピアノ・ソナタ 第23番 へ短調 op.57「熱情」

鳥栖市でのコンクールの3日間は、普段名古屋に住んでいる私にとってとても新鮮でした。鳥栖市の皆様の温かい心に触れ合うことができただけでまたここで演奏したいと思っていました。その機会を頂けてとても嬉しく思います。今日はベートーヴェンの熱情ソナタを演奏させていただきます。交響曲「運命」で用いられている運命の動機が熱情にも現れています。ベートーヴェンを苦しめた難聴から這い上がった固い信念、深い愛情、そして強い情熱を表現したいと思います。

## 20 藤江 七帆



フツベル部門 3位 名古屋音楽大学大学院 2年（佐賀県出身）  
ショパン/ノクターン 第16番 変ホ長調 op.55-2  
ショパン/舟歌 嬰へ長調 op.60  
ショパン/ポロネーズ 第7番「幻想」変イ長調 op.61

皆様こんにちは、藤江七帆です。本日は私自身とゆかりのある佐賀県で再び演奏できること、そして皆様に私の演奏を聴いていただけることをとても嬉しく思います。本日は、ショパンの晩年の作品3曲を演奏させていただきます。特に2曲目の「舟歌」と3曲目の「幻想ポロネーズ」はショパン全作品の中でも最高傑作の一つであると言われており、ショパンそのものを映し出すような美しさを感じる作品です。皆様へショパンの美しい響きをお届けし、ショパンの世界へお連れできるよう精一杯演奏します。それではお聴きください。

## 21 川崎 麗美花



フツベル部門 2位 大阪音楽大学 3年（愛知県出身）  
ベートーヴェン/ピアノ・ソナタ 第31番 変イ長調 op.110

この度は、素晴らしい舞台で演奏させていただけること、大変嬉しく思います。本日演奏させていただくこの作品は、ベートーヴェンの晩年の傑作群が生み出された時期に書かれました。私は、この作品の宗教感、崇高な精神性、人間的な高揚など、楽章ごとに現れる様々な感情的性格に強く惹かれました。私自身の感情と、苦悩の結晶、燦然と輝くベートーヴェンの音楽と共鳴が、この素晴らしい舞台で実現できるよう、心を入れて演奏いたします。

～今後のコンサート～

2024年秋 第29回フツベル鳥栖ピアノコンクール2023 フツベル部門優勝者及びジュニア部門優秀者を迎えて、室内楽演奏会を企画中

公益財団法人 二又教育文化振興奨学会 presents

# 第29回フツベル鳥栖ピアノコンクール2023

# 受賞記念コンサート

2024年 **3/20** (水・祝)  
13:00 開演 (12:30 開場)  
鳥栖市民文化会館大ホール



サンメッセ鳥栖にドイツ・フツベル社製のピアノを展示しています。第二次世界大戦終結間近の1945年（昭和20年）夏、2人の特攻隊員が鳥栖小学校を訪れ、同校にあったこのピアノで、この世の名残にベートーヴェンの「月光」を奏でたと伝えられています。フツベル鳥栖ピアノコンクールは、この悲話にこめられた平和への祈りを次世代へ伝え、音楽による平和文化の創造を願って実施しています。本日は、フツベル鳥栖ピアノコンクール2023受賞者の皆さんによる、多彩な演奏をお楽しみください。（フツベル鳥栖ピアノコンクール実行委員会）

**お問合せ** フツベル鳥栖ピアノコンクール実行委員会  
(鳥栖市民文化会館内) TEL:0942-85-3645

主催 鳥栖市、鳥栖市教育委員会、フツベル鳥栖ピアノコンクール実行委員会  
特別協賛 久留米運送株式会社  
協賛 (株)旭日緑化建設、(株)天本緑地造園、(株)有明電設鳥栖営業所、今泉建設(株)、(株)イマムラ、小川楽器(株)、(株)サンビルサービスセンター鳥栖支店、(株)藤原建設、(株)藤原工務店、(株)鳥栖構内タクシー、(株)鳥栖商工センター、(株)トス・ステージサービス、(株)久光印刷、(株)マツコー、(株)山田電気設備  
後援 佐賀県、佐賀県教育委員会、福岡県、福岡県教育委員会、NHK佐賀放送局、サガテレビ、佐賀新聞社  
特別協力 鳥栖市文化事業協会 協力 NPO法人 MusicNetwork すみれ会

# 第29回フッペル鳥栖ピアノコンクール2023 受賞記念コンサートプログラム

～演奏曲や作曲者についてのエピソード、受賞の感想など～

## 1 内田 一希



ジュニア部門Bコース 未就学児の部 金賞 弥生が丘マイトリー幼稚園 年中  
ベートーヴェン/ソネチネ Anh.5 ト長調 第1楽章  
ギロック/タランテラ

去年の春からピアノを始めました。教室では、毎回先生が楽しくレッスンをしてくださるので、ぼくはピアノが大好きになりました。表彰式で名前を呼ばれたときは、とても嬉しかったです。今回演奏する曲では、装飾音とペダルにも初挑戦しました。それと、ぼくはタランテラのかっこいいリズムが大好きなので、この曲を選びました。どちらの曲も難しかったけれど、毎日練習をがんばりました。今日も楽しく演奏します。

## 2 権藤 花音



ジュニア部門Bコース 小学1,2年生の部 金賞 鳥栖市立鳥栖小学校 2年  
カバレフスキー/ワルツのように  
カバレフスキー/5つのやさしい変奏曲

先生のお陰で楽しくピアノを弾いています。地元鳥栖で素晴らしいコンクールに出場できワクワクして望みました。コンクールでは「フランス人形」を演奏しました。大きな舞台上とても緊張しましたが、優しく美しい大好きな曲なので楽しんで弾く事ができました。受賞記念コンサートとても楽しみです。初めての変奏曲に挑戦します。心をこめて演奏したいと思います。

## 3 松尾 奏重



ジュニア部門Bコース 小学1,2年生の部 金賞 鳥栖市立田代小学校 1年  
チャイコフスキー/フランスの古い歌 op.39-16  
ドビュッシー/小さな黒人

私は、去年のコンクールで金賞を取りたいと言っていたけど、銀賞だったので、悔しくてたくさん練習を頑張りました。今年は金賞が取れて、とても嬉しかったです。あと1つ、思ったことがありました。それは、「ステージで、1人で堂々と弾けたね」とお母さんとお父さんに褒められたことが嬉しかったです。今日弾く「小さな黒人」という曲は、私にとっては少し難しい曲だけど、堂々と弾けるように頑張ります。

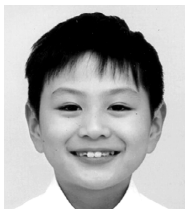
## 4 松尾 麻央



ジュニア部門Aコース 小学1,2年生の部 2位 福岡市立草ヶ江小学校 2年  
W.F. バッハ/ブルレスカ  
ショパン/ワルツ 第6番 変二長調 op.64-1 「小犬」

今回は3回目の受賞記念コンサートで、今年も出演出来てうれしいです。お兄ちゃんがショパンのエチュードをれんしゅうしている時から、私もショパンにあこがれていました。そしていつか小犬のワルツをひきたいと思っていたので、今回の受賞記念コンサートで弾けるだなんて、ゆめみたいです。左手の和音がとてもむずかしかったけれど、先生がゆっくり教えてくださいましたので、弾けるようになりました。きいてください。

## 5 松延 芳春



ジュニア部門Bコース 小学3,4年生の部 金賞 鳥栖市立旭小学校 3年  
平吉 毅州/海の伝説  
平吉 毅州/真夜中の火祭

コンクールでは、ブルグミュラーの「乗馬」を演奏しました。とても難しい曲だったけれど、金賞をいただき、とても嬉しく思います。いつも優しく教えてくれる、竹生先生にはとても感謝しています。今日は、平吉毅州さんの曲集より二曲を演奏します。今回の曲も難しく、僕にとってはチャレンジばかりです。一生懸命演奏するので、楽しんで聴いて下さい。

## 6 宮原 百音



ジュニア部門Bコース 小学3,4年生の部 金賞 鳥栖市立基里小学校 3年  
プロコフィエフ/散歩  
プロコフィエフ/タランテラ

ブルグミュラーの中でも大好きな「わかれ」の曲で金賞に選ばれて、びっくりしてうれしかったです。記念コンサートでは、ロシアの作曲家プロコフィエフの曲から2曲を演奏します。「散歩」はかわい感じの曲です。スキップしているような楽しい様子を伝えたいです。「タランテラ」は速いテンポでどんどん進むので、難しいですが、かっこよく弾きたいです。2曲とも大好きな曲なので、よさが伝わるように演奏したいです。

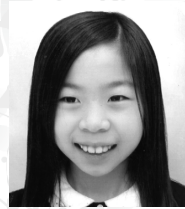
## 7 佐野 遥香



ジュニア部門Bコース 小学3,4年生の部 金賞 南関町立南関第一小学校 3年  
ギロック/ワルツ・エチュード

受賞することができ、とてもうれしかったです。ぶ台に上がると、体全体にひびきたるくらいにドキドキしました。この曲は今までひいてきた曲の中で一番長い曲で、はやいところがつづいたり、ゆっくり歌う部分があったりと、私にとって新しいちょうせんとなる曲です。音楽的に表げんする事をわすれずに、私だけのえんそうをみなさんにとどけられるようにがんばります。

## 8 松浦 菜々香



ジュニア部門Aコース 小学3,4年生の部 1位 北九州市立千代小学校 4年  
ベルコヴィッチ/パガニーニの主題による変奏曲

今日は、このコンサートに出られてとてもうれしいです。いつも、本番前はきんちょうするけれど、ピアノをひいているときは、とても楽しいので、このコンサートも楽しんでひく事ができたらいいなと思います。また、1位をいただいて、受賞記念コンサートに出られて、うれしいので、今日はみなさんの前で聞いていて楽しくなるようなすてきなえんそうができるようにがんばるので、聞いて下さい。

## 9 宮原 蒼



ジュニア部門Bコース 中学生の部 金賞 佐賀県立香楠中学校 1年  
ドビュッシー/アラベスク 第1番 ホ長調

フッペルの名を冠したコンクールでの入賞は、鳥栖に暮らす私には特別なものです。サンメッセのピアノを見るたびに、自由に音楽を楽しむことができる幸せを感じます。今回演奏するアラベスク第1番はどこを聴いても美しく、聴いていると思わず胸の奥から深いためいきがもれるような曲です。この曲の淀みなく流れる旋律の美しさをみなさんに感じていただけるよう、精一杯演奏したいと思います。

## 10 里 百合愛



ジュニア部門Aコース 中学生の部 3位 福岡教育大学附属久留米中学校 1年  
サン＝サーンス/アレグロ・アパッショナート op.70

昨年ピアノを1年お休みしていましたが、中学生になり再開でき楽しくピアノに向かっていきます！憧れだったスケルツォで受賞でき、とても嬉しいです。コンサートでは、高校生が素敵に演奏されていたのを聞いて感動したので、私も弾いてみたいと思い、サン＝サーンスに決めました！2ヶ月ですが、挑戦しようと思います！

## 11 鶴岡 凜



ジュニア部門Aコース 中学生の部 2位 福岡市立元岡中学校 3年  
プロコフィエフ/ピアノ・ソナタ 第1番 へ短調 op.1

中学生になって学業とピアノの両立が難しくなり初めて大きな挫折を味わいました。今もその挫折を乗り越えられるように努力しています。そんな中学生で出場する最後のコンクールとしてこのコンクールを選びました。2位を頂くことが出来て本当に嬉しいです。今日演奏するプロコフィエフのピアノ・ソナタ 第1番は壮大でその中に切なさもある曲だと感じています。音色の変化や音の響きにこだわって練習してきたのでそこを感じ取って頂けたら嬉しいです。

## ～ 休憩 ～

## 12 宮下 結



ジュニア部門Aコース 高校生の部 3位 福岡女学院高等学校 3年  
ドビュッシー/喜びの島

このコンクールで3位を受賞できて、とても嬉しく思います。今日演奏する喜びの島という曲は、ドビュッシーが恋人とジャージー島に旅に出た際に作られた曲です。ドビュッシーは画家ヴァトーの「シテル島の巡礼」という作品に触発されており、煌びやかな波の様子や浮遊感のある3連符のリズムが特徴的な曲です。また、曲の移り変わりがとても顕著でスケールが大きいのが魅力的ですが、その表現とても苦戦しました。全身からあふれ出る肉体的な愛の喜びを表現したこの曲を今日、このステージで弾けることをとてもうれしく思います。ぜひ、楽しんでお聴き下さい！

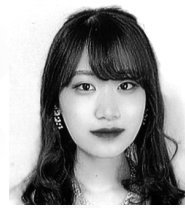
## 13 朝山 眞佳



ジュニア部門Aコース 高校生の部 1位 福岡県立筑紫丘高等学校 2年  
ショパン/バラード 第4番 へ短調 op.52

この度は、このようなコンサートに出演できてとても光栄です。今日演奏する曲は、とても有名で大曲です。バラードは初めてで難しいこともありましたが、魅力的な演奏を目指して練習しました。大ホールいっぱい伝わるよう、心を込めて演奏しますので、どうぞお聴きください。

## 14 東 さくら



ジュニア部門Bコース 大学、一般の部 金賞 鹿児島国際大学卒業(鹿児島県出身)  
ラヴェル/「鏡」より第2曲「悲しい鳥たち」、第3曲「洋上の小舟」

大学時代は音楽と向き合う時間が十分にありましたが、社会人となり、音楽とは関わりのない職種に就いたことで、よりピアノを弾くことへの愛しさが深まったように感じます。「悲しい鳥たち」、「洋上の小舟」は私の人生の中で1番長く、熱を持って演奏し続けている曲でもあります。そのような曲で金賞をいただくことができ、とても光栄です。今後もより良い演奏を届けられるように精進して参ります。